

たとえば、3 と 4 の割合を3:4と表すことがあります。3:4 は

「三対四」と読みます。このように表された割合を 比 といいます。

〔例〕クッキ―をつくるのに小麦粉 120g , さとう 30g , バター80g をまぜました。次の比を求めてみましょう。

(1) 小麦粉とさとうの重さの比





(1)120g と 30g の割合なので, 120:30 = 4:1 である。 12 3 4 1

(2) 小麦粉とバターの重さの比





(2)120g と 80g の割合なので, 120:80 = 3:2 である。 12 8 3 2

(3) さとうとバターの重さの比





(3)30g と 80g の割合なので, 30:80 = 3:8 である。 3 8

比は、できるだけかんたんな整数で表します。

等しい彫

■:▲の両方の数に同じ数をかけたり,両方の数を同じ数でわったりしてできる比を,「等しい比」といい,次のような式で表すことができます。

〔例〕次の□にあてはまる数を求めましょう。

(1)
$$15:42=5:\square$$

(1) 15÷3=5なので

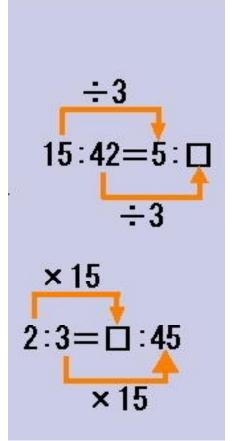
 $\Box = 42 \div 3 = 14 \times 3$

(2)
$$2:3 = \square:45$$



(2) $3 \times 15 = 45 \times 0$ \circ

 $\square = 2 \times 15 = 30 \times 5$



- 2/3 -

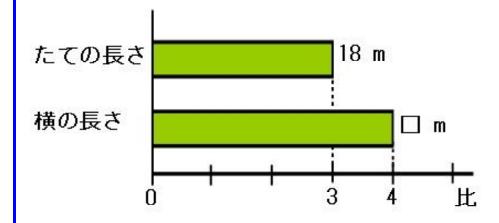
此を利用した問題の考え方



比を利用して次のような問題を解くことができます。

【例】 たての長さと横の長さの比が、3:4になるように運動場に長方形をかきます。たての長さを18mにすると、横の長さは何mにするとよいでしょう。

3:4=18:□という式が成り立つ。



で、横の長さを 24m にするとよい。